

大阪市

ごみゼロ



リーダー

ニュース

第33号

平成25年7月発行

いよいよ
10月1日から

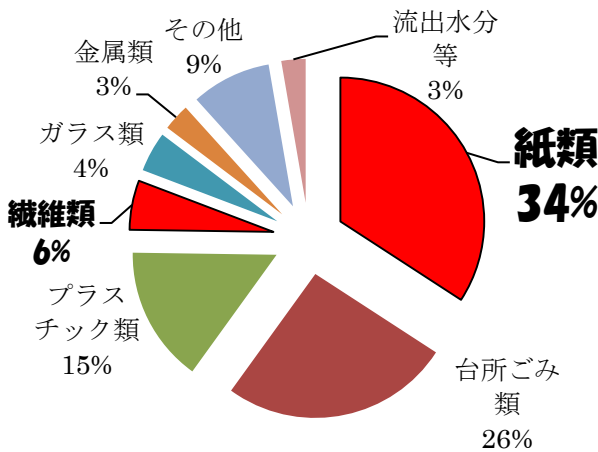
平成25年2月先行実施
(北区・都島区・中央区・
浪速区・東成区・生野区)
に引き続き…

古紙・衣類の分別収集が 大阪市全体で始まります！

大阪市ではより一層ごみ減量を図るため、家庭から出るごみで多く出されている紙類・衣類を分別収集し、資源の有効利用を進めることとしています。



実は…大阪市の家庭からでるごみを
重さで分けると4割が「紙」「繊維類」
でした



〔平成24年度家庭系ごみ組成分析調査（重量比）〕

またグラフにあるように、家庭から出るごみには、金属、ガラス、プラスチックなどが多く含まれています。

ごみの分別を「ごみを捨てるための分別」と考えていませんか？
「資源として活かす」ために分別する、と発想を変えると、まだまだたくさんのごみを有効活用することができそうです。

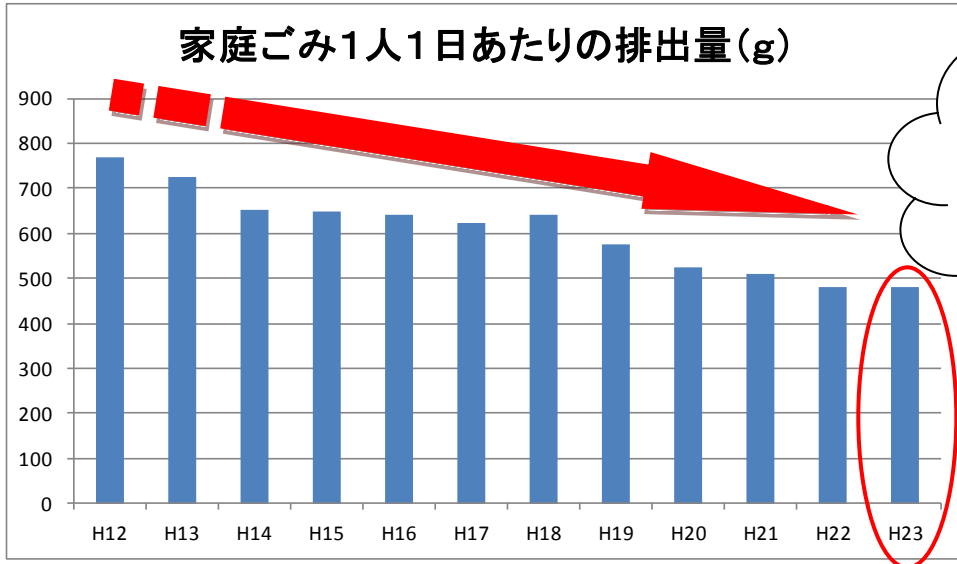
そこで大阪市ではごみの分別排出の徹底を図るため、普通ごみの中に資源ごみや容器包装プラスチックが混ざっているなど、ルールが守られていないごみは、啓発シールを貼って、**収集せずに残置**することにしています。

ごみゼロリーダーの皆さんも、分別の協力を地域に働きかけていただきますよう、よろしく願いいたします。

➡ 次ページにつづく！

ごみは着実に減っています…が、もっと減らすことができます！

グラフにはありませんが、ごみ排出量は昭和 40 年以降の大量消費・大量廃棄の気風により年々増加していました。平成 3 年度をピークにここ数年は市民の皆さんのご協力により、ごみの排出量は減少傾向を示しています。



年々ごみは減っていますがこの中にも紙・金属・ガラスやプラスチック類などまだまだお宝（資源）が眠っています！

分別すれば、いいこといろいろ…(*^~^)

ごみが減ったら
ごみ処理にかかる
費用もエネルギー
も減らせます！



1リットルの牛乳パ
ック6枚でトイレッ
トペーパー1個に生
まれ変わります！

地域のみなさんと
協力して新聞紙を「資源
集団回収」に！
ご近所とのコミュニケ
ーションも図れます。

牛乳びんなら
50~60回再使用
できます！



限りある資源は
大切に使いたいですね。
新たに商品をつくる
ときのエネルギーも減ら
せます！



蛍光灯管や乾電池は
「拠点回収」(※)に出し
ましょう！
水銀や亜鉛、ガラスウ
ール(ガラス)にリサイク
ルされます

ごみを最終処分する
埋立地の延命化にも
つながりますね

《北港処分地》



※拠点回収：環境事業センターや区役所などの公共施設、スーパーマーケット等に回収ボックスを設置しています。

ごみにするのは「もったいない」から分別！分別！！

再資源化可能なごみの分別は、下記の**3つ**です。

種類ごとに分別していただくのは大変ですが、分けることで**より価値の高い「資源」**として回収することができます。ごみ分別の取組みが進んでいる熊本県水俣市の分別ごみは、資源回収業者から「ブランドごみ」と呼ばれるほど異物の混入のない最高級品として取り引きされるそうです。

ごみの分別に、市民の皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。



資源ごみ収集 (対象品目はまとめて1つの袋に入れる)

- ・空き缶・空きびん・金属製の生活用品・ペットボトル
- ・刃物や千枚通し、スプレー缶、ガラスコップ・せともの類は対象外
- ・ペットボトルのキャップ・ラベルは「容器包装プラスチック」に出してください。



容器包装プラスチック収集 (対象品目はまとめて1つの袋に入れる)

- ・商品を入れたもの(=「容器」)や包んだもの(=「包装」)が対象
- ・「**プラマーク**」が目印
- ・プラスチック製でも**商品そのものは対象外**(ストロー・洗面器など)

NEW

古紙・衣類収集 (①~⑥はそれぞれ分けて、束ねるか中身の見える袋へ)



- ・①新聞・チラシ ②段ボール ③紙パック(牛乳・ジュースなど「紙パックマーク」のもの) ④雑誌 ⑤その他の紙(紙袋・シュレッダーした紙・はがきなど) ⑥衣類
- ・アルミやワックス加工したパック、汚れやにおいのついた紙(洗剤の箱など)は対象外
- ・「古布回収」ではありません。カーテン・シーツ・タオルなど衣類以外の繊維類、作業服・ビニール製のもの・綿や羽毛入りのものは対象外です



資源集団回収により一層のご協力を！

10月1日から古紙・衣類の行政回収が全市で始まりますが、**資源集団回収活動団体への支援は継続して行います。**

古紙・古布は自治会・町会、子ども会などで実施している**資源集団回収**に優先的に出してください。

◆資源集団回収とは…

ご家庭から出る新聞・雑誌・段ボールなどの古紙や古布などの資源を、町会・自治会・子ども会・PTA・管理組合などの住民団体がボランティアで回収し、資源回収業者に引き渡す方法です。

◆これから取り組む場合は… 支援を受けるには、事前に団体登録が必要です。

【登録できる団体】10世帯以上で構成される営利を目的としない住民団体

【団体登録方法及び受付窓口】地域を担当する環境事業センターに登録申請書を提出してください。

【支援の内容】◎報奨金の支給 1団体あたり年額5,000円

◎年間古紙回収量に応じた古紙再生品(奨励金)の支給

・年間古紙回収量が10トン未満の団体

古紙再生品(ノート・コピー用紙・トイレトペーパーの内1種類)を支給します。

・年間古紙回収量が10トン以上の団体

奨励金額相当の古紙再生品もしくは奨励金での支給もできます。

平成
25年度

ごみゼロリーダー
活動報告

第9回山之内連合ガレージセール を開催しました

～西南環境事業センター～

平成25年4月27日（土）、住吉区山之内小学校講堂において、山之内スマイル協議会と廃棄物減量等推進員主催のガレージセールが開催されました。

前日の準備では小雨が降り担当者をヒヤヒヤさせましたが、当日は天気も良く、18のブース出店者と多数の来場者でにぎわいました。

ごみゼロリーダーの皆さんと町会役員の皆さんが受付や進行、駐輪場の整理等に從事していただき、毎年恒例の献血コーナーも大盛況でした。

西南環境事業センターでは、紙パックに千代紙を貼ってつくるカードケースや、紙パックの竹トンボづくりなどのリサイクル教室、またパソコンクイズを実施し、子どもたちに大人気でした。

また子どもさんを連れのお母さんから、子ども服の展示提供の場所について問い合わせがあるなど、環境事業センターの取組みについても知っていただく良い機会となりました。

ガレージセールも9回目とすっかり地域に定着した取組みとなり、毎年楽しみにしている地域の方も大勢おられました。まさしく「継続は力なり」ですね。



《編集・発行》

大阪市環境局 事業部 家庭ごみ減量課

大阪市阿倍野区阿倍野筋1-5-1 あべのルシアス13階

TEL:06-6630-3258 FAX:06-6630-3581

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>

